

矯正用アンカースクリュー (TAD)

◆矯正用アンカースクリューとは？

歯を動かすときの「固定源」として使用する、小さなチタン製のネジです。

手術ではなく、麻酔をして数分で装着できる安全性の高い医療器具です。装着後は数日で歯ぐきになじみ、日常生活に大きな支障はありません。

◆装着当日の注意

当日は強いうがい・激しい運動・飲酒を控えてください。

麻酔が切れるまで（約1～2時間）は食事を控えましょう。

出血がある場合は、清潔なガーゼで軽く圧迫してください。

痛みがある場合は、医院で指示された鎮痛薬（例：カロナール）を服用して構いません。

◆翌日以降の過ごし方

通常の生活・食事は翌日から可能です。

装置に指や舌で触れないようにしましょう。

歯みがきはその日からOKですが、

TADの周りはやさしくブラッシングしてください。

2～3日間は少し違和感がありますが、徐々に慣れていきます。

◆清掃・ケア方法

毎日 通常の歯みがき + TAD周囲をやさしく磨く 柔らかい毛の歯ブラシやタフトブラシが◎

週数回 フッ素入り洗口剤でうがい 清潔保持・感染予防

ポイント：

TAD周囲にプラーク（汚れ）や食べかすが溜まると、炎症・動搖・脱落の原因になります。

「磨きにくい」 = 「要観察ポイント」です。

◆痛み・腫れ・違和感について

鈍い痛み・押すと痛い：2～3日で落ち着くことが多いです。冷やす・鎮痛薬OK。

腫れ・赤み：歯みがき不足で炎症の可能性。清潔を保ち、それでも治らない場合は連絡を。

強い動搖・ぐらつき：ネジが緩んでいる可能性。早めに医院へ。

ワイヤーやフックが当たる：ワックスで保護し、来院時にお伝えください。

◆外れた場合

無理に戻そうとせず、外れたまま保管して持参してください。

ほとんどの場合、再装着（再埋入）が可能です。

出血してもすぐ止まることが多いので、慌てず清潔を保ってください。

◆食事の注意

固いもの・粘着性のある食べ物（キャラメル、ガムなど）は避けてください。

TAD周囲に食べ物が入り込みやすいので、食後は必ずうがい＋ブラッシングを。

辛い・酸っぱい・熱いものは刺激になりやすいので、当日～翌日は控えめに。

◆感染を防ぐポイント

手や爪で触れない

歯みがきはやさしく当てる（強くこすらない）

洗口剤（リステリン・モンダミン・コンクールFなど）を活用

炎症が続く場合は早めに受診

◆TADが外れやすくなる原因

歯ぐきの炎症・感染

過度な力（舌や指で押す／硬い物を噛む）

自然な骨吸収による固定減弱（まれ）

TADは「永久固定」ではありません。

通常、数か月～1年程度の使用後に除去します。

◆ 除去時について

除去は数分で終わり、麻酔を使う場合も軽度です。

小さな穴は1～2週間で自然に閉じ、跡は残りません。

出血・痛みはほとんどありません。

◆ 医院への連絡が必要なとき

ネジが緩んで動く／抜けた

強い痛み・腫れ・膿

ブラケットやワイヤーと干渉して痛い

清掃しても出血が続く

◆ よくある質問（Q&A）

Q：空港の金属探知機に反応しますか？

→一般的な探知機では反応しません。安心してください。

Q：MRIは撮れますか？

→体内に埋め込むわけではないため、MRIも問題ありません。

Q：どのくらい持ちますか？

→通常3～12か月。治療内容によって異なります。

Q：除去後に痛みはありますか？

→ほとんどありません。小さな穴が自然に閉じて治ります。